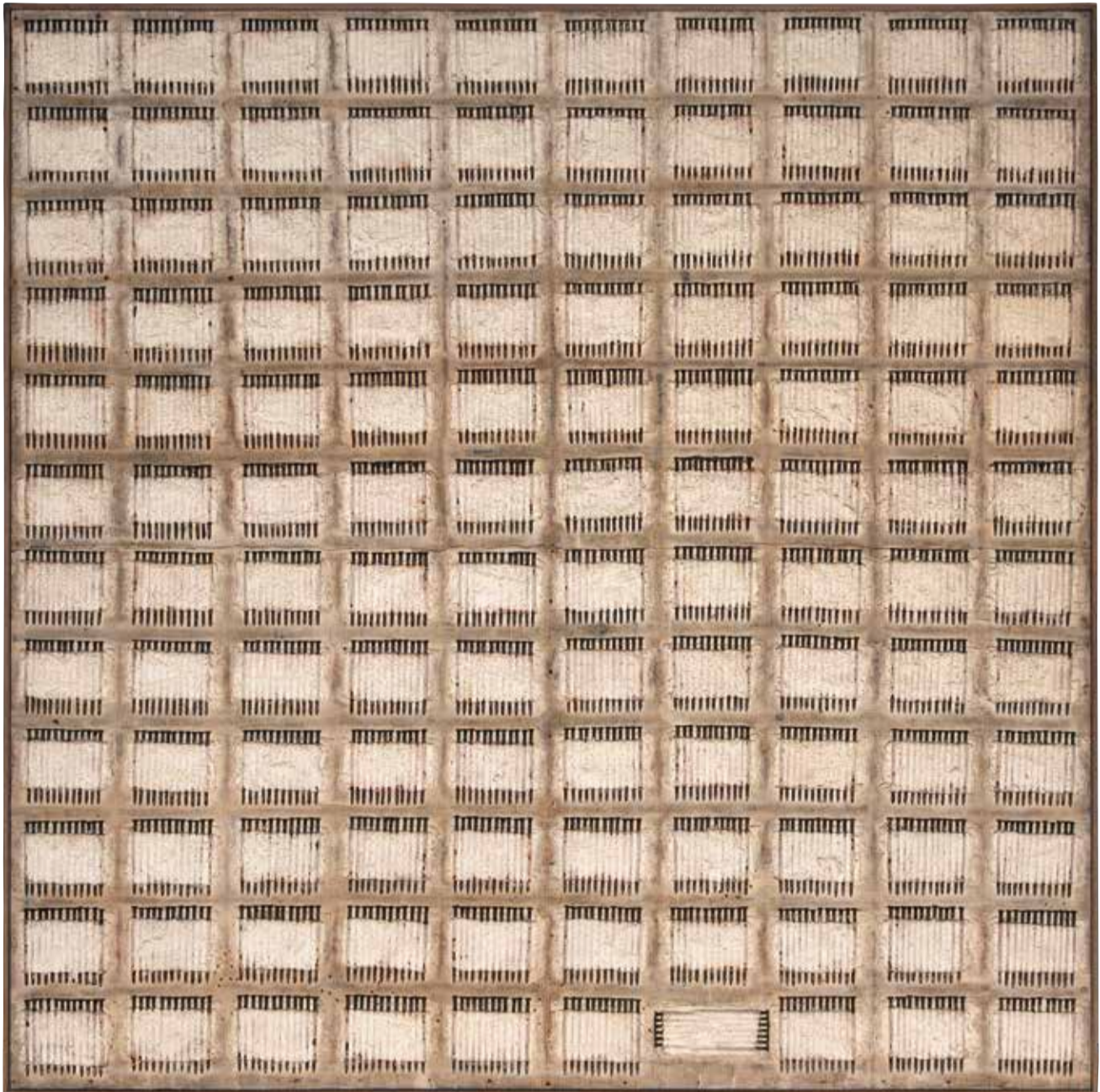


横浜市民ギャラリーコレクション展2019

昭和後期の 現代美術 1964-1989

2019年3月1日「金」—17日「日」横浜市民ギャラリー展示室1、B1
10:00—18:00(入場は17:30まで) 入場無料 会期中無休
Contemporary Art in the Late Showa 1964-1989

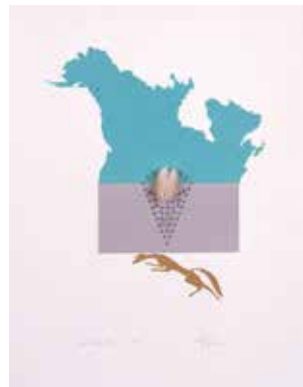
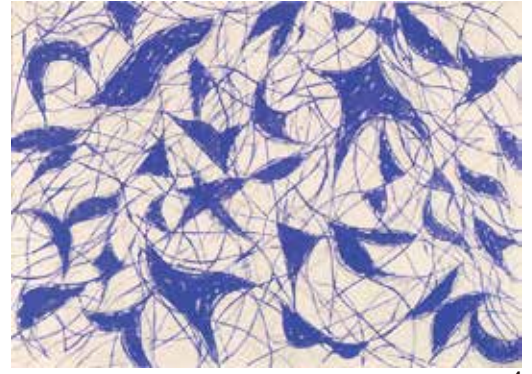
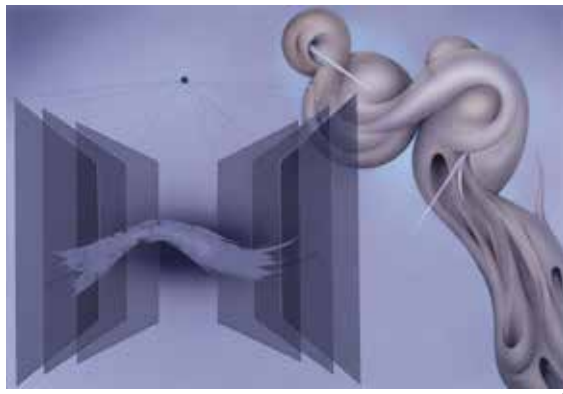
主催 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社共同事業体)



吉仲太造(死の売り声(釘A))1963年 新聞紙、釘、綿、白土顔料、パネル 181.5×181.8cm

昭和後期の 現代美術 1964-1989 Contemporary Art in the Late Showa 1964-1989

横浜市民ギャラリーには約1,300点の所蔵作品があります。これらの作品は1964年の開館以来、企画展や国際展などの折に収蔵されたものです。横浜市民ギャラリーは、1989年の横浜美術館開館まで市内の美術施設として中心的な役割を果たしてきた側面があり、所蔵作品にも当時の横浜の美術シーンが反映されています。1989年は昭和の最終年にあたることから、当館の所蔵作品の背景には「昭和」が深く関わっているといえるでしょう。平成の最終年におこなう今回のコレクション展では、開館年より開催されてきた現代美術を紹介する年次企画展「今日の作家展」の出品作家の作品を中心に約50点を展示し、時代ごとの背景などを踏まえながら横浜を舞台に発表された当時——昭和後半期の表現を考察します。



出品予定作家

池田龍雄	一原有徳	稲木秀臣	岡田博	岡本太郎
加納光於	草間彌生	斎藤義重	佐藤努	島州一
菅木志雄	高松次郎	中林忠良	宮脇愛子	村上善男
元永定正	吉田克朗	吉仲太造	若江漢字	他

※会場内では本展にあわせ収録した中林忠良、若江漢字のインタビューを上映します。

特集展示

吉仲太造、その表現

昭和後期を舞台に実験的な制作を続けた吉仲太造(1928-1985)の全収蔵作品を展示し、その表現や時代性を掘り下げます。



吉仲太造《夜》1974年 シルクスクリーン、油彩、キャンバス 91.7×116.8cm

アクセス

電車でのアクセス

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。

京急「日ノ出町駅」から徒歩8分

※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

バスでのアクセス

市営バス103・292系統「戸部1丁目」から徒歩2分

市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分

市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

送迎車サービス | おからだの不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎サービスです。桜木町東口タクシーのりばのタクシーを背にした付近★に送迎車が停車します。発車時刻等は横浜市民ギャラリーのホームページをご覧ください。

駐車場 | 有料、予約制

(予約専用TEL 045-315-4440(1週間前から受付))

問合せ | 横浜市民ギャラリー

〒220-0031 横浜市区宮崎町26-1

TEL:045-315-2828 FAX:045-315-3033

http://ycag.yafjp.org/



関連イベント

講演

「1964年から:現代美術と横浜市民ギャラリー—吉仲太造を中心に—」

3月3日[日] 14:30~16:00

会場 | 4階アトリエ

出演 | 光田由里(美術評論家)

特集展示の吉仲太造を中心に、同時代の現代美術を振り返ります。

学芸員による

ギャラリートーク

3月10日[日] 14:00~14:30

会場 | 展示室1、B1

学芸員が展覧会の見どころや作品についてご紹介します。

鑑賞サポーター によるトーク

3月9日[土]、16日[土] 14:00~

会場 | 展示室1、B1

ボランティアメンバーが出品作品の魅力についてお話しします。

※いずれも参加無料、申込不要

1. 池田龍雄《連作BRAHMANより V章 点生》1981年 油彩、アクリル、紙 53.7×76.7cm
2. 斎藤義重《ボウバンA:白》1971年 合成樹脂、アルミ板 72.7×60.6cm
3. 中林忠良《転位'88-地-II(横浜A)》1988年 エッチング、アクアチント 39.6×39.9cm
4. 高松次郎《青の線と面》1983年 ガッシュ、紙 46.6×64.8cm ©The Estate of Jiro Takamatsu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates
5. 村上善男《R気団 76-7》1976年 アクリル、コラージュ、キャンバス 194.0×130.0cm
6. 若江漢字《Winter》1990年 ステンシル 66.5×50.5cm
7. 岡本太郎《まひる》1963年 油彩、キャンバス 91.1×73.1cm

